

厚生労働科学研究委託費
革新的がん医療実用化研究事業

「先天性巨大色素性母斑を母地とした悪性黒色腫に対する予防的低侵襲治療方法の開発」に関する研究

平成26年度総括・分担研究報告書

研究代表者 森本尚樹

(関西医科大学)

平成 27 年 (2015) 年 3 月

本報告書は、厚生労働省の厚生労働科学研究委託事業（革新的がん医療実用化研究事業）による委託業務として、学校法人関西医科大学 関西医科大学が実施した平成26年度「先天性巨大色素性母斑を母地とした悪性黒色腫に対する予防的低侵襲治療方法の開発」の成果を取りまとめたものです。